

(様式1)

平成21年度における「がん対策」に関する都道府県の取組

都道府県名 宮 城 県

1 平成21年度において、都道府県として、「がん対策」をどのように推進していくのか。

対 策 名	課 題	具 体 的 な 対 応	21年度予算額 上段() に20年度予算 額
(1) 放射線療法及び化学療法の推進並びにこれらを専門的に行う医師等の育成	県内のがん診療水準の引き上げ及び均てん化を進めるため、放射線治療、化学療法等の専門医の育成が必要である。	・がん診療連携拠点病院による放射線療法・化学療法に関する専門的な研修の実施。 (東北大学がんプロフェッショナル養成プラン、宮城県がん診療連携協議会等との連携による人材育成。)	千円 (59,000) 59,000 [がん拠点病院機能強化事業分]
(2) 治療の初期段階からの緩和ケアの実施 治療の初期段階からの緩和ケア及び専門的な緩和ケアの推進	昨今、がん診療において求められている「治療の初期段階からの緩和ケアの導入」のためには、緩和ケア病棟や緩和ケアチームだけではなく、がん診療に携わるすべての医師が、緩和ケアに関する知識を習得し、その必要性に対する理解を深める必要がある。	・がん診療連携拠点病院による緩和ケア研修会の実施。 (宮城県がん診療連携協議会との連携・調整による単位型研修会)	(59,000) 59,000 [がん拠点病院機能強化事業分] 再掲
在宅療養・緩和ケアの充実	在宅緩和ケアに関する情報提供等の患者・家族支援体制の充実。 各地域における在宅緩和ケアに関するネットワーク体制の整備。 在宅緩和ケア従事者の育成。	在宅緩和ケア支援センターの設置・運営。 各地域における連絡会議の実施。 業種別の研修会の実施。	(6,500) 6,500

対 策 名	課 題	具 体 的 な 対 応	21年度予算額 上段() に20年度予算 額
(3) がん登録の推進	<p>県のがん対策を効果的に実施し、正しく評価するため、その基礎となるデータとして、精度の高い地域がん登録を実施する必要がある。</p> <p>がん登録の精度向上のため、県内病院の実務者への指導、育成が必要である。</p> <p>県内全体でがん登録を進めるため、一般県民にがん登録に関する理解を深めてもらう必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・病院からの報告、採録による精度の高い地域がん登録の実施。 ・県内病院の実務担当者への実地指導、研修等の実施。 ・一般県民に対するがん登録に関する普及啓発の実施。 ・がん拠点病院における院内がん登録体制の整備。 	<p>千円 (11,130) 11,130</p> <p>(59,000) 59,000</p> <p>[がん拠点病院機能強化事業分] 再掲</p>
(4) がん予防・早期発見の推進 がんの予防	<p>がん罹患の減少に向け、がんを未然に防ぐための一次予防に関する知識の普及・啓発を広く行う必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・がんに関する正しい知識の普及、生活習慣の改善、禁煙支援、未成年者の喫煙防止等のための講演・研修等の実施。 	<p>(2,026) 11,360</p> <p>予防・早期発見を一括計上</p>
がんの早期発見	<p>がんによる死亡を減少させるための第一の対策として、早期発見・早期治療につなげるため、がん検診の受診率を向上させる必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診受診率向上のため、時期や対象を絞っての効果的な普及啓発の実施。 ・市町村が行うがん検診を効果の高いものにするための、県全体の検診に関する精度管理の実施。 	
(5) がん医療に関する相談支援及び 情報提供	<p>医療以外の面でがん患者やその家族等を支える相談支援や情報提供が重要視されている中で、病院内外でのその機能強化が必要とされている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相談業務等担当者に対する実務的な研修の実施。 ・患者自らが相談支援や情報提供を行える体制の整備。 	<p>(692) 1,450</p> <p>(59,000) 59,000</p> <p>[がん拠点病院機能強化事業分] 再掲</p>

対 策 名	課 題	具 体 的 な 対 応	21年度予算額 上段() に20年度予算 額
(6) がん医療水準均てん化の促進	<p>すべての県民が、標準的ながん診療を受けることができるようにするため、がん拠点病院を中心とした全県的ながん医療水準の均てん化に取り組む必要がある。</p> <p>がん拠点病院がない空白医療圏においても、がん患者やその家族等が必要な医療や情報が得られる体制の整備が必要である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・がん拠点病院によるがん診療体制の整備。 ・がん拠点病院空白医療圏におけるが相談支援機能、研修機能等の強化。 	<p>千円 (6,000) 3,000</p> <p>(59,000) 59,000</p> <p>[がん拠点病院機能 強化事業分] 再掲</p>
(7) がんに関する研究の推進	-	-	
(8) その他	<p>県のがん対策が計画的かつ効果的に実施されるよう施策の検討、評価をする必要がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・がん対策推進協議会等によるがん対策の検討、評価。 	<p>千円 (1,108) 1,000</p>
	<p>がん診療においては、医師以外のコメディカルスタッフの力も重要であり、がんの専門的な知識等を習得したスタッフの養成が必要である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師を対象とした、実地を含めた研修の実施。 	<p>(6,406) 6,957</p>
「がん対策」予算合計(様式2の「がん対策」予算合計と一致すること)			<p>千円 (92,862) 100,397</p>

(様式2)

平成21年度における「がん対策」に関する具体的な事業一覧

都道府県名 宮城県

(1) 放射線療法及び化学療法の推進並びにこれらを専門的に行う医師等の育成

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
がん診療連携拠点病院機能強化事業(がん医療従事者研修事業)	地域の医療従事者を対象とした、放射線療法及び化学療法に関する研修。	がん診療連携拠点病院機能強化事業(厚生労働省健康局)	59,000	59,000	県・補助先

(2) 治療の初期段階からの緩和ケアの実施

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
在宅緩和ケア対策推進事業	在宅緩和ケア支援センターの設置。 在宅緩和ケア推進連絡会議の実施。 緩和ケア従事者研修会の実施。	在宅緩和ケア推進事業(厚生労働省医政局)	千円 6,500	千円 6,500	県 補助先
がん診療連携拠点病院機能強化事業(がん医療従事者研修事業)	すべてのがん診療に携わる医師が緩和ケアにする基本的な知識を習得するための研修。	がん診療連携拠点病院機能強化事業(厚生労働省健康局)	(59,000) 再掲	(59,000) 再掲	県・補助先

(3) がん登録の推進

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
がん登録管理事業	県内全域における地域がん登録の実施、分析、評価。	無	千円 10,130	千円 10,130	委託先
がん登録推進事業	院内がん登録実務者に対する実務研修及び指導。	都道府県がん対策重点推進事業 (厚生労働省健康局)	1,000	1,000	委託先
がん診療連携拠点病院機能強化事業(がん登録推進事業)	がん拠点病院における院内がん登録体制の強化。	がん診療連携拠点病院機能強化事業 (厚生労働省健康局)	(59,000) 再掲	(59,000) 再掲	県・補助先

(4) がん予防・早期発見の推進

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
たばこ対策推進事業	禁煙支援担当者に対する研修。未成年者を対象とした喫煙防止の講習会。喫煙防止のための普及啓発。	たばこ対策促進事業 (厚生労働省健康局)	千円 622	千円 460	県
がん検診啓発事業	「がん征圧月間」の設定及び講演会・キャンペーン等による、がんに関する知識、がん検診受診の啓発。	無	751	250	委託先
女性のがん予防等推進事業	女性のがん予防等推進のための関係者会議。女性のがんに関する正しい知識や予防等の講演会。安心して利用しやすい検診体制のモデル実施。	女性の健康支援対策事業 (厚生労働省健康局)	-	10,000	県、委託先
生活習慣病検診管理指導協議会事業	がん検診等の実施方法及び精度管理に関する事項等の検討	無	653	650	県

(5) がん医療に関する相談支援及び情報提供

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
相談員等研修事業	がん相談窓口等の担当者に対する実務研修。	都道府県がん対策重点推進事業 (厚生労働省健康局)	千円 250	千円 250	県
がん患者・家族支援機能強化事業	がん患者・家族会やその支援者等による情報発信, 相談支援, サロンの開催等。	都道府県がん対策重点推進事業 (厚生労働省健康局)	442	1,200	委託先
がん診療連携拠点病院機能強化事業(がん相談支援センター事業)	がん拠点病院における相談支援体制の強化。	がん診療連携拠点病院機能強化事業 (厚生労働省健康局)	59,000 (再掲)	59,000 (再掲)	県・補助先

(6) がん医療水準均てん化の促進

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
がん診療機能充実促進事業	がん拠点病院がない空白医療圏において, 地域の中核的病院ががんに関する研修, 相談支援, 情報提供等を推進するもの。	都道府県がん対策重点推進事業 (厚生労働省健康局)	千円 6,000	千円 3,000	委託先
がん診療連携拠点病院機能強化事業	がん拠点病院におけるがん診療体制の整備。	がん診療連携拠点病院機能強化事業 (厚生労働省健康局)	5,900 (再掲)	5,900 (再掲)	県・補助先

(7) がんに関する研究の推進

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
-	-		千円	千円	

(8) その他

事業名	事業内容	国庫補助の有無	20年度予算額	21年度予算額	実施主体
がん対策推進調整事業	県のがん対策の検討, 評価, 進行管理等。	無	千円 1,108	千円 1,000	県
専門分野における質の高い看護師育成事業	がん等の専門分野における看護師養成のための研修。	専門分野における質の高い看護師育成事業 (厚生労働省医政局)	6,406	6,957	委託先
「がん対策」予算合計(様式1の「がん対策」予算合計と一致すること)			千円 92,862	千円 100,397	

(自由記載)

都道府県における取組の詳細について

都道府県名 宮 城 県

予算額だけでは見えてこない各都道府県独自の特色ある取組の内容を、忌憚なくご記載ください。

市町村が行うがん検診受診勧奨に関する取組への支援。(「市町村振興総合補助金」を活用。)

各種団体や企業等と連携した、がん検診に関する普及啓発等イベントの開催。

((財)がん研究振興財団, ブレイブ・サークル, アフラック, ピンクリボン・フェスティバル 等)

NPO 等が運営するがん患者サロンへの支援。

患者会・家族会のネットワーク構築。

がん情報に関するポータルサイトの開設。